レイチェル・カーソンを凌ぐ短編の連続で一気に読んでしまった。環境を考えると、女性の視点は不可欠である。母性の本能と言うべきか。来年に迫った「森は海の恋人運動」三十周年を前に告白すると、成果の七割は女性軍の力による。

リアス式海岸という名の発祥地スペインのガリシア地方を旅したら、エル ポスケ エス ラ ママ デル マール(森は海のおふくろ)と語っているのを聞き、然もあらんと思った。(畠山重篤)

森里海を結ぶ(2)

女性が拓く いのちのちのふるさと 海と生きる未来

編 下村委津子 (NPO法人 環境市民理事)
小鮎由起子 (書籍編集者)
田中克 (京都大学名誉教授)

畠山重篤氏推薦!!

目次

A5判 並製 292頁 定価 (本体 1800 円+税)

はじめに

第Ⅰ部 海への想いを抱く暮らし

- 1 気仙沼からハワイを旅して 松永智子
- 2 故郷の海、有明海 井手洋子
- 3 海を懐かしくおもうわけ—京都の老舗に生まれて 鈴鹿可奈子
- 4 ドキュメンタリー映画『赤浜ロックンロール』で描く三陸浜の心意気
—海がみえねえじゃねえか、バカヤロー! 小西晴子
- 5 海女の町の観光—女将とガイドを通して 江崎貴久
- 6 森の採譜 丹治富美子

第Ⅱ部 環境からみえるいのちの世界

- 7 地球が生んだ「いのちの戦略」と「アジアの生活の知恵」から生まれた
身心一体科学—森・里・海・体・細胞をつなぐ自然の原理と人間の理 跡見順子
- 8 水を巡る地球環境安全保障
- 9 「つなげよう、支えよう、森里川海」プロジェクトとつながろう 中尾文字子
- 10 「森と水政策課」があるまち 山口美知子
- 11 環境問題の本質としてのいのち 下村委津子
- 12 その自然環境を守りたいという気持ちがあうまれる場所 白幡美晴

ご注文はお近くの書店
または昭和堂へ

図書出版 **昭和堂** FAX 075-706-8878

〒606-8224 京都市左京区北白川京大農学部前 TEL 075-706-8818

昭和堂	月 日	女性が拓くいのちのちのふるさと海と生きる未来		冊
	番 線 印 (書店用)	下村委津子・小鮎由起子・田中克 編 定価 (本体 1800 円+税) ISBN978-4-8122-1633-0		
		ご芳名		
		ご住所		
	ご担当者名:	電話番号		